



Taka Ishii

Gallery

6-5-24 3F Roppongi Minato-ku Tokyo #106-0032, Japan
tel +81 (0)3 6434 7010
fax +81 (0)3 6434 7011
web www.takaishiigallery.com
email tig@takaishiigallery.com

木村 友紀

1971 京都市生まれ
1996 京都市立芸術大学大学院 美術研究科修了
ベルリン在住

個展

- 2019 「Reception」 タカ・イシイギャラリー（東京）
「Reflecting in Sizes」 JENNY' S（ロサンゼルス、カリフォルニア州、アメリカ）
- 2018 「Wardrobe Extensions Version 4」 Oracle（ベルリン、ドイツ）
- 2016 「Inhuman Transformation of New Year' s Decoration, Obsolete Conception or 2」 CCA Wattis Institute（サンフランシスコ、カリフォルニア州、アメリカ） [Cat.]
- 2015 「THUS AND SO RATHER THAN OTHERWISE」 タカ・イシイギャラリー（東京）
「Harvest, Human Misery」 Mathew Gallery（ベルリン、ドイツ）
- 2014 「The Third Mirror」 The Vanity East（ロサンゼルス、カリフォルニア州、アメリカ）
- 2013 「An Extra Transparent History」 GLUCK 50（ミラノ、イタリア） [カタログ]
- 2012 「Interior 6L01~107T」 タカ・イシイギャラリー（京都）
- 2011 「Yuki Kimura」 セントルイス現代美術館 フロントルーム（セントルイス、ミズーリ州、アメリカ）
- 2010 「無題」 IZU PHOTO MUSEUM（静岡）
- 2009 「1940年は月曜日から始まる閏年」 タカ・イシイギャラリー（東京）

- 「POSTERIORITY」 大和プレスビューイングルーム（広島） [カタログ]
- 2007 「FORGETTING RANGE」 児玉画廊（大阪）
- 2006 「YOU MAY ATTEND A PARTY WHERE STRANGE CUSTOMS PREVAIL」 タカ・イシイギャラリー（東京）
[カタログ]
- 2005 「untitled puzzle」 児玉画廊（大阪）
- 2003 「something she doesn' t know」 京都芸術センター（京都）
「new garden」 タカ・イシイギャラリー（東京）
- 2002 「deep take」 Highways Gallery（サンタ・モニカ、カリフォルニア州、アメリカ）
「sister」 児玉画廊（大阪）
- 2001 「Handkerchiefs」 LOW（ロサンゼルス、カリフォルニア州、アメリカ）
- 2000 「B & B」 colette（パリ、フランス）
「1・2・3」 タカ・イシイギャラリー（東京）
- 1999 「Handkerchiefs」 児玉画廊（大阪）
「クリテリオム 39-子供は子供を産むかな?-」 水戸美術館現代美術センター（茨城）
「TOBACCO」 ドゥラポ（大阪）
「TOBACCO」 ギャラリーココ（京都）
- 1998 ギャラリーゼロ（大阪）
- 1995 タカ・イシイギャラリー（東京）

主なグループ展

- 2020 「YUKI KIMURA, ANDREI KOSCHMIEDER, GILI TAL」 JENNY' S（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ）
「Arrows」 Galerie Francesca Pia（チューリッヒ、スイス）
「A Restless Rendition」 DREI（ケルン、ドイツ）

第12回恵比寿映像祭「時間を想像する」東京都写真美術館（東京）

- 2019 「DANICA BARBOZA, JASON HIRATA, YUKI KIMURA, DUANE LINKLATER」アーティスト・スペース（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ）
「タカ・イシイギャラリー 開廊 25 周年記念グループ展: Survived!」タカ・イシイギャラリー（東京）
「PARERON: JAPANESE ART OF THE 1980S AND 1990S」Blum & Poe（ロサンゼルス、カリフォルニア州、アメリカ）
「A Fatal Attraction」Galerie Barbara Weiss（ベルリン、ドイツ）
- 2018 「Catch Me If You Can」アートラボはしもと（東京）
テグ・フォト・ビエンナーレ（テグ、韓国）
「Way Out」Jenny's（ロンドン、イギリス）
- 2017 「Dream Islands」Nanaimo Art Gallery（ナナイモ、カナダ）
「Plum Shower」XYZ collective（東京）
California-Pacific Triennial、オレンジカウンティ美術館（ニューポートビーチ、カリフォルニア州、米国）[カタログ]
- 2016 「Moved」タカ・イシイギャラリー（東京）
「Adrift on Plastic Island」Galerie Bernhard（チューリッヒ、スイス）
「The Lasting Concept」ポートランド現代美術協会（ポートランド、オレゴン州、アメリカ）
- 2015 「Ocean of Images: New Photography 2015」ニューヨーク近代美術館（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ）
- 2014 「これからの写真」愛知県美術館（愛知）[カタログ]
「Never Enough: Recent Acquisitions of Contemporary Art」ダラス美術館（ダラス、テキサス州、アメリカ）
- 2013 「MIND RVIDXR」USC Roski School of Art 3001 & Station Galleries（ロサンゼルス、カリフォルニア州、アメリカ）
「In out」TOLOT / heuristic SHINONOME（東京）
「サイト 一場所の記憶、場所のカー」広島市現代美術館（広島）[カタログ]
「Photography now and forever」Mathew（ベルリン、ドイツ）
「Better Homes」SculptureCenter（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ）[カタログ]
「ふたたびの出会い IZU PHOTO MUSEUM コレクション展」IZU PHOTO MUSEUM（静岡）[カタログ]

- 「Cherry Piking」 Karma International (チューリヒ、スイス)
- 2012 第4回テグ・フォト・ビエンナーレ (テグ、韓国) [カタログ]
 第30回サンパウロ・ビエンナーレ (サンパウロ、ブラジル) [カタログ]
 「隠喩としての宇宙」 タカ・イシイギャラリー (京都)
 「Mount Fuji does not exist」 Le Plateau / Frac Ile-de-France (パリ、フランス)
 「庭をめぐれば」 ヴァンジ彫刻庭園美術館 (静岡) [カタログ]
 「Sculpture by Other Means」 One and J. Gallery (ソウル、韓国)
- 2011 「ABSTRACT-MAD-STIR-DELIRIUM-COPPER-BOTTOM-WORK-STICK-SHOP」 daadgalerie (ベルリン、ドイツ)
 「Conversation with Mathieu Mercier, Takaaki Izumi, Yuki Kimura, Soshi Matsunobe, Kaz Oshiro, and Koki Tanaka, about abstract objects」 Super Window Project / Muzz Program space (京都)
 「風穴 もうひとつのコンセプトチュアリズム、アジアから」 国立国際美術館 (大阪) [カタログ]
 「Reorienting Orientalism, New Directions (Hair Color)」 Deutsche Bank Towers (フランクフルト、ドイツ)
 「ORGANIC RELATIONSHIPS」 Center for COSMIC WONDER (大阪)
 「クワイエット・アテンションズ 彼女からの出発」 水戸芸術館現代美術センター (茨城) [カタログ]
- 2010 「Aftermath」 タカ・イシイギャラリー (京都)
 「ORGANIC RELATIONSHIPS」 Center for COSMIC WONDER (東京)
 「MOT コレクション Plastic Memories - いまを照らす方法」 東京都現代美術館 (東京)
- 2009 「EMPORIUM - A New Common Sense of Space」 Museo Nazionale della Scienza e della Tecnologia Leonardo da Vinci (ミラノ、イタリア)
 「Circle of Friends」 VACANT (東京)
 「インシデンタル・アフエアーズ うつろいゆく日常性の美学」 サントリーミュージアム天保山 (大阪) [カタログ]
- 2008 「大友良英 ENSEMBLES」 山口情報芸術センター (山口)
 「Mellow Fever」 La Galerie des Galleries (パリ、フランス)
- 2007 「ラブ?レター 現代女性作家たちから巨匠たちへ」 アサヒビール大山崎山荘美術館 (京都)

- 2006 「IMAGINARY CHUYA 映像としての中世のことば」山口情報芸術センター（山口）
「Rapt!-20 contemporary artists from Japan」Monash University Museum of Art（メルボルン、オーストラリア）[カタログ]
「Slow Tech」Museum of Contemporary Art, Taipei（台北、台湾）
- 2005 横浜トリエンナーレ2005（神奈川）、COUMAとして[カタログ]
「Set」タカ・イシイギャラリー（東京）
「Ignore your perspective」児玉画廊（京都）、COUMAとして
「Table Tennis Players」art project room ART ZONE（京都）、COUMAとして
「In the Neighborhood of Infinity」Sixteen to One Gallery（サンタ・モニカ、カリフォルニア州、アメリカ）
「Different Channel」art project room ARTZONE 2F（京都）
- 2004 「Artprojx Cinema Series Two」Prince Charles Cinema（ロンドン、イギリス）
「b. style in 祇園」Asphodel（京都）
「10 Year Anniversary Exhibition」タカ・イシイギャラリー（東京）
「ソコニナニガミエル？写真をめぐる4の表現」浜田市世界こども美術館（島根）
「Art in Transit vol.6」The Palace Side Hotel（京都）
「六本木クロッシング：日本美術の新しい展望2004」森美術館（東京）[カタログ]
- 2003 「京都クリエイターズ・ミーティング3」京都芸術センター（京都）
「Open Studio」ISCP（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ）
- 2002 「Pretending to Pretend」Soap Factory（ミネアポリス、ミネソタ州、アメリカ）
「Chameleon Dreams」Julia Friedman Gallery（シカゴ、イリノイ州、アメリカ）
「いま、話そう 日韓現代美術展」韓国国立現代美術館（ソウル、韓国）；その後 国立国際美術館（大阪）へ巡回
- 2001 「stay with art - 眺めの良い部屋」HOTEL T' POINT（大阪）
「Surface - contemporary photography and video from Japan」Netherlands Photo Institute（ロッテルダム、オランダ）
「big IN JAPAN」Cambridge Galleries（ケンブリッジ、カナダ）；その後 Saidye Bronfman Centre for the Arts（モントリオール、カナダ）；Gendai Gallery（トロント、カナダ）へ巡回
「KYOTO×AMSTERDAM - New Directions -」京都芸術センター（京都）
「今日の作家展2001 - Articulate voice」横浜市民ギャラリー（神奈川）

- 2000 「The Video-Bar」 The Northern Photographic Centre (オウル、フィンランド)
「Screening Japan」 Hello! (コペンハーゲン、デンマーク) ; その後 Rum46 (オーフス、デンマーク) へ巡回
「The J-Way」 Lydmar Hotel (ストックホルム、スウェーデン)
「PROTOCOLLISION」 protocollision.org (東京、ロッテルダム)
- 1999 第6回イスタンブール・ビエンナーレ (イスタンブール、トルコ) [カタログ]
「第34回今日の作家展 Approaching Reality」 横浜市民ギャラリー (神奈川)
- 1998 「どないやねん！現代日本の創造力」 パリ国立高等美術学校 (ボザール) (パリ、フランス)
「THE FILED OF VISION 見ることの意味」 京都市四条ギャラリー (京都)
「Artist Book '98」 ヴォイスギャラリー (京都)
- 1996 「日仏交流展-Without Identity, Without Frontier」 旧立誠小学校 (京都)
- 1995 「日仏交流展 - 開かれた扉、日本」 バスティューユ・アトリエ展 (パリ、フランス)
「第4回奨学生美術展」 佐藤美術館 (東京)
「Practice 6」 ヴォイスギャラリー (京都)
- 1994 「ニューフェイス」 ギャラリーView (大阪)
- 1992 「長女大行進」 ヴォイスギャラリー (京都)

アーティスト・イン・レジデンス・プログラム

- 2006 Monash University, a visiting academic in the Faculty of Art and Design (メルボルン、オーストラリア)
- 2003 ISCP (ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ)
- 2002 18th Street Arts Complex (サンタ・モニカ、カルフォルニア州、アメリカ)

出版物

『An Extra Transparent History』、Mousse Publishing、2015年

『DAIWA PRESS VIEWING ROOM vol.09』、大和プレス、2010年

『PICTURES OF A MAN』、タカ・イシイギャラリー、2007年

『YOU MAY ATTEND A PARTY WHERE STRANGE CUSTOMS PREVAIL』、タカ・イシイギャラリー、2006年

『Snap Art Collection - 002: Yuki Kimura』、amus art press、2001年

パブリック・コレクション

愛知県美術館（愛知）

ダラス美術館（ダラス、テキサス州、アメリカ）

IZU PHOTO MUSEUM（静岡）

Kadist Art Foundation（サンフランシスコ、カリフォルニア州、アメリカ）

東京都現代美術館（東京）

ニューヨーク近代美術館（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ）

国立国際美術館（大阪）

ヴァンジ彫刻庭園美術館（静岡）